

平成30年3月1日  
地震火山部

## 霧島山（新燃岳）の警戒が必要な範囲を 概ね2kmから概ね3kmに拡大

本日（1日）16時40分に霧島山（新燃岳）の火口周辺警報を発表し、  
警戒が必要な範囲を概ね2kmから概ね3kmに拡大しました。

霧島山（新燃岳）では、本日（1日）08時頃から浅い場所を震源とする低周波地震が増加しています。また、本日実施した現地調査では、火山ガス（二酸化硫黄）の放出量が1日あたり5,500トンと急増していました。

以上のことから、本日16時40分に火口周辺警報（噴火警戒レベル3、入山規制）を発表し、警戒が必要な範囲を概ね2kmから概ね3kmに拡大しました。

弾道を描いて飛散する大きな噴石が火口から概ね3kmまで、火碎流が概ね2kmまで達する可能性がありますので、警戒してください。

風下側では火山灰だけでなく小さな噴石（火山れき）が風に流されて降るおそれがあるため注意してください。

爆発的噴火に伴う大きな空振によって窓ガラスが割れるなどのおそれがあるため注意してください。

問合せ先：地震火山部 火山課 担当 小久保

電話 03-3212-8341（内線 4538） FAX 03-3212-3648